

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2022年8月～2029年8月に「肺がんにおける周術期個別化医療の確立を目指した遺伝子スクリーニングと微小残存病変のモニタリングのための多施設共同前向き観察研究」に参加した方で、解析後の検体が十分残っており、かつ残った検体の二次的な研究利用について同意が得られている患者さん					
②研究課題名	肺がんにおける周術期個別化医療の確立を目指した遺伝子スクリーニングと微小残存病変のモニタリングのための多施設共同前向き観察研究					
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日～2032年8月					
④実施機関	参加施設は、国立がん研究センター SCRUM-Japan のホームページ (https://scrum-japan.ncc.go.jp) に公開しています。					
⑤研究代表者	氏名	後藤 功一	所属	国立がん研究センター東病院 呼吸器内科		
⑥当院の研究代表者	氏名	村上晴泰	所属	新規治療開発科/呼吸器内科		
⑦使用する検体・データ	使用する検体は、がんの切除検体、生検検体、気管支洗浄液、胸水、血液等 使用する臨床情報は、年齢、性別、臨床病期、転移・再発部位、治療経過等					
⑧他機関への提供	国立がん研究センター東病院、LSI メディエンス社、PREMIA 社等					
⑨提供先の責任者	氏名	後藤 功一	所属	国立がん研究センター東病院 呼吸器内科		
⑩目的	ドライバー遺伝子陽性の早期非小細胞肺がんを見つけ、その特徴を明らかにすること、治療後や治療中に体内に残存するわずかな腫瘍を定期的に調べて、治療効果や再発の早期予測に役立つかを評価することです。					
⑪方法	過去に本研究に登録して、保存されている検体を用いるため、新たに検体を採取する必要はありません。保存された検体を用いて、追加解析を行います。					
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2025年12月1日			
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。					
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。					
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、国立がん研究センターに帰属します。					
⑯利益相反	本研究に共同研究として資金提供を行っている参加企業は、 国立がん研究センター SCRUM-Japan のホームページ (https://scrum-japan.ncc.go.jp) に公開しています。					
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。					
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)		
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。					

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。